

一般質問

白石
議員

○松浦市に適用される地域振興「特別法」等の活用について

質 地域の特徴、特色を活かし、安心して暮らせるよう十分に活用しているか。

政策企画課長 それぞれの法律、制度等に優遇措置があり、最大限に活用し、地域の振興に取り組んでいるところです。

質 各計画書の実施事業に対する財政計画はどのようにされているのか。

総務課長 毎年、計画の具現化に向け、それぞれの施策、事業効果、財源等を精査し予算編成を行っています。

質 本市の離島に対し、振興費はいくら使用されたのか。

総務課長 平成22年度から28年度まで、事業費で14億257万円です。

質 離島に対する市長の考えは。

市長 不便を解消し、本土並みの生活をして頂くことを基本として、引き続き振興に力を入れてまいります。

質 離島3島からの要望、陳情に対する処理の状況について。

政策企画課長 青島地区において、夜7時の定期船運行の要望がありますが、安全面の確保ができないことから、現在、代替策を講じているところです。(その他黒島、飛島答弁有)

質 青島の常駐医師の確保についてどのようなお考えか。

健康ほけん課長 体験交流等安全の確保という意味からもぜひ必要で、現在確保に努めているところです。

質 実施事業のほとんどが、県の承認、協議が必要。県の元振興局長であった副市長の助言は。

副市長 何よりいち早く県等が持っている情報を得ることが重要で、そのためには顔を覚えてもらい、信頼関係の構築が重要と思っています。

質 長崎佐賀両県にまたがる半島振興の協議がどのように行われたか。

政策企画課長 県と意見調整しながら、市の要望、意向が反映できるよう取り組みをしています。

質 長崎県過疎地域自立促進協議会の会長は市長であるが、本市にどのように活かされているのか。

市長 政府、関係省庁、国会議員の先生方に松浦を知っていただくという成果が上がっていると思います。また、国の新しい制度も、設計されるときから情報が入るという優位性があります。

質 鷹島、福島は松浦本土の目の前にあり、海の交通環境の整備が必要ではないか。また、地域振興「特別法」の有効活用を図るべきと思うが、市長のお考えは。

市長 おっしゃるとおり松浦市の振興、発展のために、特別法を有効に活用してまちづくりをしていくことに今後さらに努力してまいります。

一般質問

久枝
議員

○一般社団法人青島○の効果と行方について

質 平成27年度からの事業費の財源内訳はどうなっているか。また、コンサル料(委託料)の内訳は。

水産課長 国の地方創生関連の交付金を活用し、27年度が約4千300万円、28年度は3千356万円で、ほぼ国費です。29年度は3千10万円で、国費が1千500万円、市費は1千510万円です。3年間の総事業費は1億666万円です。このうちの約8千300万円が委託料です。委託料のうち2千500万円が備品で市の所有となっており、また、3千600万円は青島の情報発信のための冊子、動画作成、イベント開催費用と、研修、会議費などです。

質 松浦市の出し分は何%か。

水産課長 総事業費1億円のうち1千500万円強で約15%です。

質 コンサルを公募したきっかけ、その経緯は。

水産課長 全国公募により3社の応募がありました。有識者を交えた審査会を設置し、独自の発想や工夫、効果的な事業展開などの企業提案や実施体制、同種事業の実績などを総合的に審査、決定いたしました。

質 現在の運営状況はどうか。

水産課長 決算前の途中の経過報告では若干の赤字と聞いています。

質 社団法人の発足はいつか。

水産課長 28年10月5日設立です。

質 「まさるフーズ」と提携し10月より養殖鯛の販売予定だが、水揚げ場所で困っていると聞くがどうか。

水産課長 頻繁に水揚げされている岸壁であり、漁協と協議中とのこと。

質 今後の法人としての発展は。

水産課長 自立自走が必要で、委託先と検討、連携して取り組んでまいります。

質 島の人口増対策として空き家や若者が住める市営住宅の活用対策は。

政策企画課長 4月から空き家バンク制度を開始。周知に努めたい。

○中総体陸上競技大会を佐世保市の陸上競技場で開催する意味について

質 平成25年度運動公園改良設計費用約600万円はどうなったか。

生涯学習課長 平成25年4月から10月にかけて地形測量の業務を行っております。

質 佐世保市で陸上競技大会を開催し、実績を重ねることで運動公園を改良しないということはないか。

市長 400メートルのトラックをメインとした整備をすることはこれまでお話ししてきたところですが、相当の期間が経過しており、関係団体と方向性を固め方針をお示ししたいと思います。